

# 会津医療センター 「Jんにちは!」

4 ■

柳田 真衣

24

(研修医)



この春から医師として、そして社会人としてスタートしました。初期研修医一年目で、毎日が初めてのことばかりです。

研修医にどんな印象をもたらすか。「一人一人に合った医療ではあります。実際に診療に当たって痛感するのではありません。本当に何が分かるのか?」という感じで、膨大な疾患を広く浅く学びます。皆さん一

そななことを聞くと、ますます不安になります。ですが、それはごもっとも。私たちも、おそらく皆さん以上に不安で怖くなっています。医師だからこそ、本当に何が分かるのか?」という感じで、結構毎日が分からぬことばかりという

日付が変わっていたなん

てこともしばしばです。医師としても社会人としてもまだ未熟な研修医。つまずいては振り返り、次の一步も忘れずに、と少しずつですが、皆さんの笑顔のためには、皆さんに不利益が生じたらと思うと薬の処方一つでさしつけない。その想いが届いていると実感する

分からなかつたり…。挙げれば切りがありません。そのため、さまざまなかの経験豊富な先生方から専門的なことを学び、皆さんから症状や経過を学び、ある程度の判断ができるように医師としての基礎造りをしていくのです。

安があるからこそ、安心できるように勉強をして、皆さんからお話を伺って、上級医に教えていただき、また勉強をして、日々精進していくなど、何でも教えてください。それが私たちの士や指導医を交えてディスカッションをしているときには、気がついたときには、喜びであり、学びであり、皆さんにとっての癒やしとなればと願っています。

## ひよっこ研修医、奮闘

田村が変わっていたなん

す。医師としても社会人としてもまだ未熟な研修医。つまずいては振り返り、次の一步も忘れずに、と少しずつですが、皆さんの笑顔のためには、皆さんに不利益が生じたらと思うと薬の処方一つでさしつけない。その想いが届いていると実感する